

「みなとみらい水素プロジェクト」を設立し、 第1回会議を開催します。

横浜市は、横浜市地球温暖化対策実行計画（令和5年1月改定）において「横浜臨海部脱炭素イノベーションの創出」を重点取組の一つに掲げ、市内温室効果ガスの約4割を排出している臨海部の脱炭素化に向け、水素などの次世代エネルギーの活用をはじめ様々な取組を推進しています。

この度、横浜市における新たな水素需要の開拓として、みなとみらい21地区を中心とした市街地での水素活用の可能性について調査、検討を行い、水素社会を見据えたまちづくりを推進する「みなとみらい水素プロジェクト」を設立します。

プロジェクトの設立に伴い、第1回会議を 山中 竹春 横浜市長 出席のもと、次のとおり開催致します。

1 「みなとみらい水素プロジェクト」について

(1) 概要

国の脱炭素先行地域にも選定されている「みなとみらい21地区」では、地域一体となり消費されるエネルギーの脱炭素化に向け取り組んでいます。みなとみらい21地区の中央地区では、熱供給事業法に基づく日本最大規模の地域熱供給が展開され、空調等に用いる冷水、蒸気の熱供給が行われています。

横浜臨海部では脱炭素イノベーションの創出を掲げ、水素などの次世代エネルギーの拠点形成、利活用拡大に取り組んでおり、都心臨海部に位置するみなとみらい21地区においてもその立地を生かし、「熱の脱炭素化」に向け熱製造の燃料であるガスに代わる次世代エネルギーとして水素に着目し、水素の供給、利活用の可能性を調査、検討するものです。

(2) 構成員

学識経験者

■佐土原 聡 横浜国立大学名誉教授

エネルギー事業者（五十音順）

■ENEOS 株式会社

■東京電力ホールディングス株式会社

みなとみらい21地区事業者等（五十音順）

■クイーンズスクエア横浜

■京浜急行電鉄株式会社

■日産自動車株式会社

■パシフィコ横浜（株式会社横浜国際平和会議場）

■富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

■三菱地所株式会社

■みなとみらい二十一熱供給株式会社

■横浜市



写真:みなとみらい21地区

2 実施概要

(1) 開催日時

令和5年7月6日（木） 17時00分から18時00分まで

(2) 開催場所

横浜市庁舎 31階レセプションルーム

(3) 次第（予定）

ア 開会

(ア) 挨拶（山中 竹春 横浜市長）

(イ) プロジェクトメンバー紹介（事務局）

(ウ) プロジェクトの概要説明（事務局）

イ 基調講演（テーマは予定）

まちづくりと脱炭素（佐土原 聡 横浜国立大学名誉教授）

ウ 事業者取組紹介（テーマは予定）

(ア) 水素社会実現に向けた取組（ENEOS 株式会社）

(イ) 山梨県米倉山での取組（東京電力ホールディングス株式会社）

(ウ) 地域熱供給の脱炭素化の取組（みなとみらい二十一熱供給株式会社）

エ 意見交換

オ 閉会

3 取材について

会議は非公開としますが、報道関係者のみ次第の冒頭「ア 開会」のみ傍聴及び撮影が可能です。取材を希望される場合は、【7月4日（火）17時まで】に必要事項をご記入のうえ、メールにてお申込みください。

(1) 必要事項

貴社名、人数、氏名、電話番号、撮影の種類（Ex. ムービー／スチール撮影）

(2) 申込先

横浜市温暖化対策統括本部プロジェクト推進課

Email : on-project@city.yokohama.jp TEL : 045-671-4155

(3) その他

- ・当日の受付時間は16時35分から16時50分までとなります。
- ・会場入り口に設置する「報道関係者受付」で受付をお済ませください。
- ・受付の際に名刺をお一人ずつ頂戴します。
- ・会場では腕章等、報道関係者であることがわかるものをご着用ください。

お問合せ先		
温暖化対策統括本部プロジェクト推進課長	松下 功	Tel 045-671-2636